

## 委員会報告

一般社団法人日立青年会議所 2022年度  
地域次世代委員会  
委員長 水庭 祐貴

本年度の地域次世代委員会は「ひたちらしさ」をテーマに1年間活動致しました。

5月第2例会「ひたちさくらクエスト～桜の守り人～」では、日立市のシンボルでもあります「桜の樹」の現状を市民の方に知って頂く樹勢診断の機会を設けました。現在の市内の桜は、植栽されてかなりの年月が経っており、老朽化が進んでおります。ですが、その実情はあまり知られていない中において、この日立市の桜を今後も守っていく意識づけができるきっかけ作りを致しました。

そして、6月例会では「ひたちリアル宝探し～日立市の秘宝を探せ～」を開催致しました。こちらは、日立の歴史や文化をウォークラリー形式で楽しく学びながら暗号を解いていき、市内に実際に隠された宝箱を探す事業となります。簡素な街並みになってしまった駅前通りをイベントで賑わせつつ、日立の素晴らしい歴史、文化、お店などを問題分の中に取り入れることで市民の皆様へ「ひたちらしさ」を周知致しました。当日は1000人を超える参加者が訪れ、コロナ禍で様々な事業が縮小規模になっていたなか青年会議所が日立市を盛り上げる一助になれた事業かと思えます。アンケートも満足度の項目で98%の方が「楽しかった」、日立市の歴史や文化など新しいことを知れたかという項目では99%の方が「新しい面を発見できた」とお答え頂き、事業目的も達成できた内容となりました。

さらに、10月第2例会では「職業体験～ひたちワクワクWORK～」を日立市役所の大屋根広場で開催致しました。こちらは、日立市の若年層の流出が多くある中で、日立市内にある素晴らしい企業、職種を実際に子どもころに体験してもらい、日立市で働き、住み続けるという将来の選択肢を持ってもらうために開催致しました。当日は親子合わせて500名ほどの参加者が集まり、8つの職業を2つに分けてAコース4職種、Bコース4職種体験できる内容と致しました。コース制にすることで自分が今はあまり興味がない分野の職業にも触れてもらい、新たな発見があったと多くのお声を頂きました。

今年度、我々の全事業に関わった関係人口は約1700名でした。これは日立市の人口の1%です。まだまだ、足りなかったと反省しております。対外事業は、青年会議所の存在をPRする絶好の場となりますので、ぜひ来年以降も多くの方を巻き込みながら事業を構築して頂ければと思います。

最後になりますが、荒蒔理事長をはじめとする日立青年会議所メンバーに多大なるご協力をいただいたおかげで全事業を無事に開催することが出来ました。感謝を申し上げ委員会報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。